

基金提出用

(様式第2号)

処理コード	
3410	04
3410	05
3410	06

農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書

独立行政法人  
農業者年金基金  
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し出ます。

提出年月日  
令和 年 月 日

記入方法

記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで、楷書で記入してください。

政策支援加入への変更等申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。

この申込書に添えて提出しなければならない書類

- 2 係申政  
が出策  
確し支  
認た援  
で方加  
さる及  
入区  
この分  
戸の方  
5膳を  
へ後選  
抄後抄  
者し者  
本とした  
方はに  
住指あ  
定つて  
はは  
写方し  
と、政  
策親  
支族  
援関  
係を
- 1 が定政  
確策  
認の支  
で援  
加さ  
し及  
入区  
この分  
戸の方  
5膳を  
へ後選  
抄後抄  
者し者  
本とした  
方はに  
住指あ  
定つて  
はは  
写方し  
と、政  
策親  
支族  
援関  
係を

- 4 て告う政  
は承ち策  
、認、支  
青申青  
援色請  
色加入  
申書申  
入告告  
区承税  
は分認  
務ま1  
申署だ、  
請に行  
書提っ  
つ又の  
出ては  
しい4  
写しな  
をいい  
をの選  
るが択  
方、し  
に青た  
あ色方  
っ申の
- 3 のはう政  
写、ち策  
し農、支  
等業同  
援所意  
加入を  
に区確  
同分認  
意1、  
できさ  
れた2  
るて又  
該いは  
当な4  
年の方  
選に択  
確に申  
定あし  
つた告  
て方書  
の

(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(記号)	(番号)
(2) 氏名	(フリガナ)	
(3) 生年月日	昭和平成 2 3 年 月 日 (4)	性別 (男) 1 (女) 2
(5) 住所	郵便番号	(フリガナ)
(6) 年間農業従事日数	<input type="checkbox"/> 私の年間農業従事日数は60日以上です。	
(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による	(8) 翌年以降の保険料の前納 1. 申し出ます 2. 申し出ません
(9) 農業者年金(新制度)の加入状態	1. これまで被保険者であったことはない(新規加入) 2. かつて被保険者であったことがある(再加入)	3. 現在通常加入被保険者である
(10) 国民年金の状態	<input type="checkbox"/> 私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者ではありません。	

政策支援区分	1	2	3
政策支援要件	・ 認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 政策支援区分1又は2の者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属であること。 ・ 1又は2の者から支払を受けた給与等が900万円以下であること。
本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円
政策支援区分	4	5	
政策支援要件	・ 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であって、3年を経過した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 農業を営む者(政策支援区分1又は2の者を除く)の直系卑属の後継者であって、35歳に到達(25歳未満の者は10年経過)した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。	
本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万4千円 35歳以上 1万6千円	1万4千円	1万4千円

注1)：農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。  
注2)：青色申告者には、既に青色申告を行っている方他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

※はJAが記入してください。 上記(9)欄の3に該当する方は貯金口座振替届出書は記入する必要はありません。

農業者年金保険料を貯金口座振替の方法によりお支払いしますので下記の金融機関を指定しお届けいたします。

フリガナ	※ (18) JA 確認	
(12) 口座名義人		
※(13) 金融機関コード	(17) JAお届印	
(14) 貯金種目	1. 普通 2. 当座 9. その他	左記口座について確認しました <input type="checkbox"/>
(15) 口座番号		
※(16) 取扱JA・支所名		

届書の流れ (JA↓農委↓基金)

各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書

区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等
1	1 私は、{ <input type="checkbox"/> 既に青色申告/ <input type="checkbox"/> 青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年 の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受けました。
2	1 私は、{ <input type="checkbox"/> 既に青色申告/ <input type="checkbox"/> 青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年 の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、 市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】
3	1 私は、 の{ <input type="checkbox"/> 直系卑属/ <input type="checkbox"/> 配偶者}であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間 日農業に従事しています。 2 私が家族経営協定を締結している相手方は、{ <input type="checkbox"/> 既に青色申告/ <input type="checkbox"/> 青色申告は行っていないが令和 年 月 日青色申告承認申請書を提出}しており、{ <input type="checkbox"/> 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)/ <input type="checkbox"/> 市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】}の認定を受けたものです。 3 家族経営協定の相手方から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
4	1 私は、 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受け、私の令和 年 の農業所得は900万円以下です。/{ <input type="checkbox"/> 既に青色申告/ <input type="checkbox"/> 青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年 の農業所得の額は900万円以下です。} 2 私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
5	1 私は、農業を営む者である の直系卑属であり、年間 日農業に従事しています。 2 1に掲げる農業を営む者は、{ <input type="checkbox"/> 青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)}ではありません。/{ <input type="checkbox"/> 青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)}であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。} 3 1に掲げる農業を営む者から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。 4 私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。 5 【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 後継者指定者氏名

注) ( )で囲んだ部分は、該当する方のにを記入してください。

同意欄 区分1、区分2、区分4で加入(変更)される方が対象です。	私は、農業者年金基金が保険料の額の特例要件を確認するために、地方税関係情報を取得することに同意します。 独立行政法人農業者年金基金 御中	<input type="checkbox"/>	申込者 TEL - -
-------------------------------------	---	--------------------------	----------------

保険料の額の特例の適用を受けるためには、農業所得の状況等を確認させていただく必要があります。このため農業者年金基金では、各市区町村から地方税関係情報の提供を受けることとしています。地方税関係情報を取得することに同意されない場合は、農業所得のわかる書類(確定申告書の控えの写し等)を添付していただく必要があります。

※ JA記入欄	(19) 整理番号	機関 種別 都道府県 団体コード 支所コード 個人番号	※ 受付印 TEL - -
	国民年金付加保険料納付の届出の指導をした 本人であることを確認をした(新規加入)	<input type="checkbox"/> 農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/>	

★ 農業委員会記入・確認欄	(20) 認定年月日	平成令和 3 4 年 月 日	(21) 都道府県・市区町村コード	★ 受付印 TEL - -
	本人であることを確認をした(新規加入)	<input type="checkbox"/>	国民年金付加保険料納付の届出の指導をした 農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/>	
	政策支援加入のできる保険料納付済期間等が見込めること	<input type="checkbox"/>	政策支援加入区分3の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>	
	政策支援加入区分1の要件を満たしていること 政策支援加入区分2の要件を満たしていること	<input type="checkbox"/>	政策支援加入区分4の要件を満たしていること 政策支援加入区分5の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>	

× 基金記入欄	青色申告の状態	1 0	青色申告開始年	令和 年	× 受付印
	認定コード	1 2	同意の有無	1 0	

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。

指導、説明をしてにをしてください。 確認をしてにをしてください。

農業委員会控

(様式第2号)

処理コード	
3410	04
3410	05
3410	06

農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書

独立行政法人  
農業者年金基金  
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。  
私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し出ます。

提出年月日  
令和 年 月 日

記入方法

記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで、楷書で記入してください。

政策支援加入への変更等申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。

この申込書に添えて提出しなければならない書類

2 1

2 確出政  
認し策  
でき支  
た援  
方加  
と入  
こ籍  
入の  
区  
分  
を5  
をを  
後選  
抄本  
者協  
又と  
は選  
住を  
民結  
票の  
のた  
写し  
は、  
の政  
親策  
族族  
支支  
関関  
係係  
をを  
が申

1 認書政  
での策  
き支  
る援  
し加  
入及  
入籍  
区  
分  
を3  
をを  
後選  
抄本  
者協  
又と  
は選  
住を  
民結  
票の  
のた  
写し  
は、  
の政  
親策  
族族  
支支  
関関  
係係  
をを  
が申

4

て告う政  
は承ち策  
、認、支  
青申青援  
色請色加  
申書申入  
告を告区  
承税は分  
認務ま1  
申署だ、  
請に行2  
書提っ又  
の出ては  
写しい4  
してなを  
いい選  
るが択  
方、し  
に青た  
あ色方  
つ申

3

のはう政  
写、ち策  
等農、支  
業同援  
所意加  
得欄入  
をを区  
確同分  
認意1  
でき、  
きた2  
るて又  
該いは  
当な4  
年いを  
の方選  
るに択  
確に申  
定あした  
申つた  
告同方  
書 の

(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(記号)	(番号)	(番号)
(2) 氏名	(フリガナ)		
(3) 生年月日	昭和 平成	2 3	年 月 日(4) 性別 (男) 1 (女) 2
(5) 住所	郵便番号	(フリガナ)	
(6) 年間農業従事日数	<input type="checkbox"/>	私の年間農業従事日数は60日以上です。	
(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による		(8) 翌年以降の保険料の前納 1. 申し出ます 2. 申し出ません
(9) 農業者年金(新制度)の加入状態	1. これまで被保険者であったことはない(新規加入)	2. かつて被保険者であったことがある(再加入)	3. 現在通常加入被保険者である
(10) 国民年金の状態	<input type="checkbox"/> 私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者ではありません。		

(11) 政策支援区分申出欄	政策支援区分	1	2	3
	政策支援要件	・ 認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 政策支援区分1又は2の者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属であること。 ・ 1又は2の者から支払を受けた給与等が900万円以下であること。
	本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円
	政策支援区分	4	5	
政策支援要件	・ 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であって、3年を経過した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 農業を営む者(政策支援区分1又は2の者を除く)の直系卑属の後継者であって、35歳に到達(25歳未満の者は10年経過)した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。		
本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万4千円 35歳以上 1万6千円	1万4千円		

届書の流れ (JA→農委→基金)

注1: 農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。  
注2: 青色申告者には、既に青色申告を行っている方他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書

区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等
1	1 私は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年 月 日 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受けました。
2	1 私は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年 月 日 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】
3	1 私は、の(□直系卑属/□配偶者)であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間 日 農業に従事しています。 2 私が家族経営協定を締結している相手方は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが令和 年 月 日 青色申告承認申請書を提出)しており、(□市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)/□市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】)の認定を受けたものです。 3 家族経営協定の相手方から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
4	1 私は、市町村から農業経営改善計画(令和 年 月 日から5年間)の認定を受け、私の令和 年 月 日 年の農業所得は900万円以下です。/(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年 月 日 年の農業所得の額は900万円以下です。 2 私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
5	1 私は、農業を営む者であるの直系卑属であり、年間 日 農業に従事しています。 2 1に掲げる農業を営む者は、(□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)ではありません。/□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。) 3 1に掲げる農業を営む者から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。 4 私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。 5 【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 後継者指定者氏名

申込者 TEL	-	-
---------	---	---

※	<table border="1"> <tr> <td>(19) 整理番号</td> <td>機関</td> <td>種別</td> <td>都道府県</td> <td>団体コード</td> <td>支所コード</td> <td>個人番号</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	(19) 整理番号	機関	種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号	1							※
(19) 整理番号	機関	種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号										
1																
J A 記入欄	国民年金付加保険料納付の届出の指導をした <input type="checkbox"/> 農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/> 本人であることを確認をした(新規加入) <input type="checkbox"/>	受付印 TEL - -														

★	<table border="1"> <tr> <td>(20) 認定年月日</td> <td>平成 令和</td> <td>3 4</td> <td>年 月 日</td> <td>(21) 都道府県・市区町村コード</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	(20) 認定年月日	平成 令和	3 4	年 月 日	(21) 都道府県・市区町村コード						★
(20) 認定年月日	平成 令和	3 4	年 月 日	(21) 都道府県・市区町村コード								
農業委員会記入・確認欄	(認定農業者は認定開始年月日、認定就農者は農業経営開始日) 国民年金付加保険料納付の届出の指導をした <input type="checkbox"/> 本人であることを確認をした(新規加入) <input type="checkbox"/> 農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/> 政策支援加入のできる保険料納付済期間等が見込めること <input type="checkbox"/> 政策支援加入区分3の要件を満たしていること <input type="checkbox"/> 政策支援加入区分1の要件を満たしていること <input type="checkbox"/> 政策支援加入区分4の要件を満たしていること <input type="checkbox"/> 政策支援加入区分2の要件を満たしていること <input type="checkbox"/> 政策支援加入区分5の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>	受付印 TEL - -										

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。



本人控	
(様式第2号)	
処理コード	
3410	04
3410	05
3410	06

## 農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書

独立行政法人  
農業者年金基金  
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。  
私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し出ます。

提出年月日  
令和 年 月 日

### 記入方法

記入方法をよくお読みになり、  
黒のボールペンで、楷書で  
記入してください。

政策支援加入への変更等申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。

この申込書に添えて提出  
しなければならない書類

2 写の援政  
し親を策  
親族支  
族申支  
関出援  
係書援  
係し加  
がた入  
確方区  
認と分  
で及分  
きの方  
をの選  
戸族選  
籍経択  
籍後した  
騰継た  
(者方  
抄とに  
しにあ  
本てつ  
又指は  
は定は  
住し、  
民た、  
票方策  
の支

4 て告う政  
は承ち策  
認、支  
支農、支  
青申青援  
色請色加  
申書申入  
告を告区  
承税は分  
認務ま1  
申署だ、  
請に行2  
書提つ又  
の出は  
しい4  
してなを  
いい選  
るが択  
方、し  
に青た  
あ色方  
つ申の

1 し親宮政  
親協策  
族協策  
関定支  
係書援  
係し加  
がた入  
確写区  
認し区  
で及分  
きの方  
をの選  
戸族選  
籍経択  
籍後した  
騰継た  
(者方  
抄とに  
しにあ  
本てつ  
又指は  
は定は  
住し、  
民た、  
票方策  
の支

3 のほう政  
写、ち策  
支農、支  
業同援  
所意加  
得欄入  
をに区  
確同分  
認意1  
でき、  
され2  
るて又  
該いは  
当な4  
年の方  
をの選  
確に択  
定あし  
申つた  
告て方  
書の

政策支援加入申込書(政策支援加入への変更等申出書)	(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(記号)	(番号)			
	(2) 氏名	(フリガナ)				
	(3) 生年月日	昭和 平成	2 3	年 月 日(4)	性別	(男) 1 (女) 2
	(5) 住所	郵便番号	(フリガナ)			
	(6) 年間農業従事日数	<input type="checkbox"/>	私の年間農業従事日数は60日以上です。			
(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による		(8) 翌年以降の保険料の前納	1. 申し出ます 2. 申し出ません		
(9) 農業者年金(新制度)の加入状態	1. これまで被保険者であったことはない(新規加入)	2. かつて被保険者であったことがある(再加入)	3. 現在通常加入被保険者である			
(10) 国民年金の状態	<input type="checkbox"/> 私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者ではありません。					

(11) 政策支援区分申出欄	政策支援区分	1	2	3
	政策支援要件	・ 認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 政策支援区分1又は2の者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属であること。 ・ 1又は2の者から支払を受けた給与等が900万円以下であること。
	本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円
	政策支援区分	4	5	
	政策支援要件	・ 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であって、3年を経過した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 農業を営む者(政策支援区分1又は2の者を除く)の直系卑属の後継者であって、35歳に到達(25歳未満の者は10年経過した日)において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。	
本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万4千円 35歳以上 1万6千円	1万4千円 (6千円)		

注1): 農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。  
注2): 青色申告者には、既に青色申告を行っている方他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

※はJAが記入してください。 上記(9)欄の3に該当する方は貯金口座振替届出書は記入する必要はありません。  
農業者年金保険料を貯金口座振替の方法によりお支払いしますので下記の金融機関を指定しお届けいたします。

貯金口座振替届出書	フリガナ	
	(12) 口座名義人	
	※(13) 金融機関コード	(17) JAお届け印
	(14) 貯金種目	1. 普通 2. 当座 9. その他
	(15) 口座番号	(3枚目に押印してください)
※(16) 取扱JA・支所名		

約定  
① 私が納付すべき農業者年金の保険料について、農業者年金基金から請求があった金額を、私に通知することなく左記貯金口座から口座振替によりお支払いください。この場合、当座勘定規定又は貯金規定にかかわらず小切手の振り出し、または貯金通帳及び貯金払戻請求書の提出は致しません。  
② 振替日において請求金額が貯金口座から払い戻すことのできる金額(当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む。)を超えるときは、私に通知することなく支払いを行わずともさしつかえありません。  
③ この契約を解除するときは、貴組合に書面により通知します。  
④ この契約による口座振替について、仮に紛議が生じても、貴組合の責によるものを除き、貴組合にはご迷惑をかせません。

## 各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書

区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等
1	1 私は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受けました。
2	1 私は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、 市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】
3	1 私は、 年の(□直系卑属/□配偶者)であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間 日農業に従事しています。 2 私が家族経営協定を締結している相手方は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが令和 年 月 日青色申告承認申請書を提出}しており、{□ 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)/□ 市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】}の認定を受けたものです。 3 家族経営協定の相手方から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
4	1 私は、 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受け、私の令和 年の農業所得は900万円以下です。/{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は900万円以下です。} 2 私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
5	1 私は、農業を営む者である 年の直系卑属であり、年間 日農業に従事しています。 2 1に掲げる農業を営む者は、{□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)ではありません。/□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。} 3 1に掲げる農業を営む者から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。 4 私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。 5 【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 後継者指定者氏名

申込者 TEL  
- -

※ JA記入欄	(19) 整理番号	機関種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号	※ 受付印 TEL - -
	1						
	国民年金付加保険料納付の届出の指導をした		<input type="checkbox"/>		農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した		<input type="checkbox"/>
	本人であることを確認をした(新規加入)		<input type="checkbox"/>				

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。